



フッソ樹脂系塗材 ダイヤ 着色仕上材F

高耐候性・優秀な耐汚染性を有しメンテナンス周期を大きく伸ばすフッソ樹脂系仕上塗材
用途

特長

- 耐候性、耐久性にすぐれています。
- 複層仕上塗材の上塗材
- 光沢にすぐれ、しかも長い期間その光沢を維持します。 ダイヤエポネE(1液型)、ダイヤSPタイル等の上塗材
- 耐汚染性にすぐれています。
- 平滑仕上塗材
- 耐薬性にすぐれ、特に改装に適しています。

標準施工仕様

工程	材料	調合割合	所要量 (kg/m ²)	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	下地に付着している土砂、ほこり、油脂およびレタンス、エフロは完全に除去し、含水率10%以下(pH10以下)に管理してください。豆板、欠け、不陸、目違いなどは、ダイヤファイラー、ダイヤセメントファイラー、またはセメンシヤス#2000等で平滑に補修下さい。						
下塗り	ダイヤシーラーエポ	A液 B液	0.1~0.15kg/m ² 94~140m ² /缶	1	—	1~48時間	刷毛・ローラー・エアレス
養生材塗り	ダイヤ着色養生材F シンナーF	刷毛・ローラー 吹付	A液 15kg B液 1kg 7~9% 11~13%	1	3時間以上 24時間以内	—	刷毛・中毛ローラー・ エアレス・スプレーガン
仕上材塗り	ダイヤ着色仕上材F シンナーF	刷毛・ローラー 吹付	A液 8kg B液 2kg 0~2% 2~3%	2	3時間以上 24時間以内	—	刷毛・中毛ローラー・ エアレス・スプレーガン

* 乾燥時間は、標準状態(23℃、50%RH)での時間を示します。

* 可使時間10時間

標準色 着色仕上材45色

包装単位	ダイヤ着色養生材F	A液(基 材)15kg缶 B液(硬化剤)1kg缶	} セット
	ダイヤ着色仕上材F	A液(基 材)8kg缶 B液(硬化剤)2kg缶	
	ダイヤシンナーF	16%缶	

■施工・管理上の注意

- セメント質下地は、表面の含水率が10%以下(pH10以下)になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。
- 材料が付着乾燥しますと取れませんが、塗布面周辺の養生を完全に行い、施工時建物の周辺に飛散しないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃してください。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残ります。
- コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。
- 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じる原因となります。
- 施工にあたっては、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げて下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因になります。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。また作業後に、降雨、降雪の恐れがある時は雨(雪)養生をして下さい。なお、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を打ち切るようにして下さい。
- 施工後24時間以内に降雨、結露等水の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
- 本施工に入る前に試験塗りを行い、施工のタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりがムラにならないよう確認して下さい。
- 希釈する場合 希釈量を厳守して下さい。薄過ぎるときれいに仕上らないことがあります。特に濃色や下地の吸い込みがない場合等は少なめに希釈して下さい。
- 下地の吸込ムラにより色彩のムラが発生する場合があります。
- 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
- 工程間隔時間は充分取って下さい。
- 安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。
- 材料の保管は気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
- シーリング材の上に施工する場合は、シーリング材の種類、材質によって汚染、亀裂、剥離など不適合が発生する場合があります。
- 塗装下地の産によって、塗布量が変わる場合があります。

■安全衛生上の注意

- 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
- 取扱い後は、手洗い及びうがい等を充分に行って下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 作業中・作業後は充分換気を行って下さい。
- 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときは医師の診断を受けて下さい。
- 臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

別途MSDSをご参照下さい。



〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル ☎(03)5322-7020 FAX (03)5322-7021